

File



姫路経済情報誌

ファイル

2016
AUTUMN

No.
167

ひめじdeウーマノミクス 7
姫路の革製品の魅力を全国に届けたい

Unite 代表 伊藤 由紀子 さん



特集 3

企業防災！BCP策定のススメ

チャレンジものづくり企業 6

河部精密工業株式会社 商品部チーフ 河部 那津子 さん

やってみろいや！チャレンジ産学連携 8

兵庫県立大学 大学院工学研究科教授 奥田 孝一 さん

株式会社フクトクテクノス 製造部リーダー 西森 司 さん

姫路のひみつ 16

刀工 明珍 宗裕 さん 明珍宗裕鍛刀場

City Information

● 産学協同研究助成 対象グループを決定しました

姫路市内の大学と地元企業が行う協同研究に対し助成する尾上學術振興助成事業(産学協同研究助成)について、選考の結果、平成28年度の対象グループを決定しました。(申請のあった4件に対し助成)

1 対象グループ

- ① 表面処理加工グループ
「ショットピーニングによる耐熱合金の表面硬化技術」
代表者 原田 泰典(兵庫県立大学 教授) / ハマックス(株)
- ② マルチフェロイックデバイス開発グループ
「マルチフェロイックデバイス用磁性電極膜の開発」
代表者 小舟 正文(兵庫県立大学 教授) / フジライト工業(株)
- ③ 不織布画像検査研究会
「IoT技術を用いた廉価な不織布画像検査システムの開発」
代表者 森本 雅和(兵庫県立大学 准教授) / (株)澤田棉行
- ④ 難削材加工研究会
「TiAl合金の高精度・高能率切削加工技術に関する研究」
代表者 奥田 孝一(兵庫県立大学 教授) / 佐藤精機(株)

2 助成額 総額400万円

尾上學術振興助成事業 (産学協同研究助成)について

趣旨

昭和62年に地元企業の育成の一助にと尾上壽作様及び尾上はつ様の寄附及び市費をそれぞれ姫路市奨学學術振興基金として積み立て、その運用益により姫路市内の大学等が播磨圏域連携中枢都市圏(※)に所在する企業と行う協同研究を助成し、大学の学術研究の振興と企業の技術力の向上を図るもの。

※姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、加古川市、高砂市、加西市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡及び加古郡

助成の対象

市内の大学等と播磨圏域連携中枢都市圏(8市8町)に所在する企業との協同研究グループ

助成金額

研究費用の2分の1以内(100万円を限度とする)

助成の選考

産学協同研究助成選考委員会において選考

寄附へのご協力をお願いします

制度のより一層の充実のため、姫路市奨学學術振興基金への寄附を随時受け付けております。皆様のご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先

姫路市企画政策推進室
☎(079)221-2596

● 食品ロス削減にご協力ください

食品ロスってなに?

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまった食品のことです。

食品ロスを減らすことで環境への負荷が減ります。

- ・国内の食品廃棄量は年間約1,800万トンで、そのうち売れ残りや食べ残しなど、食品ロスは年間500万~800万トン発生していると言われています。
- ・食品ロスは、大部分が生ごみとして焼却処理されます。
- ・生ごみは水分を多く含み燃えにくいので、生ごみを焼却するために燃料を使用することもあります。
- ・焼却したあとに残った灰は最終処分場に埋め立てられますが、生ごみを減らすことで、最終処分場を長く使うことができます。

食品ロス削減に取り組もう♪ 宴会編

宴会前

- ・参加者の好みや食べられる量をチェック。
- ・食べられる量のメニューを選び、注文する。

宴会中

- 味わいタイム → 乾杯後の30分間は料理を楽しむ。料理はできたてを味わう。【30・10運動】
- 楽しむタイム → 全員で親睦を深める。料理のことも忘れない♪
- 食べ切りタイム → お開き前の10分間は席に座り、もう一度料理を楽しむ。【30・10運動】
幹事・司会は「食べ切り」を呼び掛ける。



問い合わせ先

姫路市リサイクル推進課
☎(079)221-2406



株式会社ビジネスサービス

OA・SAを中心にオールマイティ企業。

最新のサービスであなたのビジネスをサポートします。

<http://www.bs1000.co.jp>

検索

〒670-0061 姫路市西今宿2丁目4番6号 ☎(079)298-1000 FAX:(079)298-0966

